

「第13回小児神経症例検討会（蔵王セミナー）」

「第36回胎児・新生児神経研究会」

開催のご案内

拝啓 診療、研究にご活躍のことと存じます。

さて、遺伝子や画像診断技術の進歩した今日におきましても、難治性てんかんの治療法、発達障害の診断、治療、在宅人工呼吸管理の問題点、QOL、家族のフォローなど、小児神経疾患の診断や治療についての悩みや疑問は尽きません。このような診療上の問題点をお互いに呈示し、ざっくばらんに討論し、切磋琢磨する集まりを12年前から若手有志で始め、ついに第13回を数えるまでになりました。

普段着で参加する、最低一度は発言する(ヤジでも可)、(発表や発言で)恥を多くかいた人ほど偉い、が蔵王セミナーの原則です。夜には、大学や施設、世代を越えて、温泉と地酒・地ワインを堪能し、縦と横のつながりを広げ深めていただくこともできます。初めての方もぜひお気軽にご参加ください。過去の演題は、下記ホームページからご覧いただけます。また、emailによる小児神経関連の症例相談や情報提供を、蔵王セミナーメーリングリストとして行っております。ご加入は下記ホームページをご覧ください。

皆様のご参加および演題のお申し込みを心からお待ちしております。

なお、今回は蔵王セミナー終了後に同じ場所で第36回胎児・新生児神経研究会が開催されます。胎児および新生児の神経に関する一般演題のほか、柳川療育センター所長 高嶋幸男先生の神経病理についての特別講演もございます。高嶋先生は、蔵王セミナーの会長であると同時に、九州大学、鳥取大学と国立精神・神経センターで、脳室周囲白質軟化症の原因を明らかにされるなど数々のご業績を挙げられ、現在も小児の神経病理の中心人物として、今年 Springer 社から Pediatric Neuropathology を発刊されるなど、全世界的にご活躍をされております。温厚な人柄で人望も厚く、国立精神・神経センター在職中は数多くの後進を指導されました。特に若手の皆様にはよい機会ですので、予定を延ばして胎児・新生児神経研究会にもご参加くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。(胎児・新生児神経研究会への参加・演題は、蔵王セミナーとは別になります。詳細は別紙の胎児・新生児神経研究会の申し込み案内をご覧ください。)

敬具

2007(平成19)年10月10日

蔵王セミナー事務局：山形大学医学部小児科 加藤 光広

〒990-9585 山形市飯田西2-2-2

E-mail: mkato@med.id.yamagata-u.ac.jp

Homepage: <http://square.umin.ac.jp/shi ihara/>

胎児・新生児神経研究会事務局：順天堂大学医学部小児科 新島新一、市田幸子

〒113-8421 東京都文京区本郷2-1-1

TEL:03-5802-1218(ダイヤルイン) FAX:03-5800-1580

E-mail: ichida@med.juntendo.ac.jp

第13回小児神経症例検討会（蔵王セミナー）開催要項

日時 2008年（平成20年） 2月9日（土曜日）午後1時～7時
2月10日（日曜日）午前8時30分～12時
（演題数により時間変更）

場所 かみのやま温泉 月岡（つきおか）ホテル 山形県上山市新湯1-33

電話 023-672-1212, FAX 023-672-1216, <http://www.tsukioka.co.jp/>

ホテルにはベビーシッター付キッズルームがございます。詳細は直接ホテルにお問い合わせ願います。

飛行機 山形空港（札幌、東京、名古屋、大阪便）からバスで山形駅へ（約40分）山形駅からJR奥羽本線かみのやま温泉駅へ（約10分）

仙台空港（札幌、小松、名古屋、大阪、神戸、広島、福岡、沖縄便）利用は仙台—上山間の高速バスが便利です。詳しくは山交バスHP <http://www.yamakobus.co.jp/index.html> をご覧ください。

JR 山形新幹線かみのやま温泉駅下車 徒歩13分、タクシー3分、時間によりホテルへの送迎バスあり

自動車 東北自動車道 村田JC 経由 山形自動車道 山形蔵王ICからR13南下 20km 25分

または東北自動車道 福島飯坂ICからR13北上 75km 90分

会費 3,000円

宿泊・懇親会費 16,000円 （懇親会のみは11,000円）

日本小児神経学会認定医研修単位 出席2単位、発表（筆頭のみ）2単位

演題と1次抄録 締め切り 12月7日（金曜日）

参加申し込み 締め切り 1月11日（金曜日）

蔵王セミナー参加申し込み方法：

E-mail で事務局（山形大学医学部小児科 加藤光広 mkato@med.id.yamagata-u.ac.jp）まで、1. 氏名 2. e-mail アドレス 3. 懇親会の有無と宿泊の有無 4. 勤務先 5. 勤務先住所 6. 勤務先電話番号 7. 蔵王セミナーML登録の有無/可否（下記参照）8.（宿泊される方は）性別 を書き添えてお申し込みください。グループで申し込まれる場合も、必ず**参加者各自**の1. 氏名 2. e-mail アドレス 3. 懇親会の有無と宿泊の有無 7. 蔵王セミナーML登録の有無/可否 8.（宿泊される方は）性別をお知らせください。お申し込みから1週間過ぎても返事がない場合は、事務局宛ご確認願います。

セミナーは、討論中心です。参加を申し込まれた方には、前もって1次抄録を蔵王セミナーHPから入手し、症例の概要を予習・把握した上でご参加願います。なお、2月3日以降の参加取り消しには、所定のキャンセル料が生じます。

蔵王セミナーMLについて

参加申込者で蔵王セミナーメーリングリスト(ML)未登録の方は、今後の蔵王セミナー関係連絡のため当MLに登録させていただきます。既に登録済みの方、登録を希望されない方は参加申し込み時にその旨お知らせ下さい。既に250人以上ご登録頂き、蔵王セミナー関連以外でも小児神経関連情報交換、症例の相談等に活用されています。当MLについて一般的なことは<http://square.umin.ac.jp/shiihara/>をご参照下さい。不明な点は群馬県立小児医療センター椎原隆 shiihara-ind@umin.net にお問い合わせ下さい。

蔵王セミナー演題募集要項

A. 一般演題

診断や治療方法、症候・検査所見(画像を除く)の解釈で困っている症例についてプロジェクター(下記 F. 参照)と資料(下記 G. 参照)で呈示していただき、全員で討論します。時間は討論を含めて 30 分(症例呈示 5 分、討論 25 分)です。演題数によっては、15-20 分になることもあります。1 次抄録に要点をまとめ、討論に時間をかけられるように工夫して下さい。時間の制約上、1 施設 1 演題に限らせていただきます。画像が中心の演題は B. 画像カンファレンスにお申し込みください。不随意運動が討論の中心の場合は、必ず動画をご用意ください。動画の提示はご自身の PC 持参(下記 F 参照)が原則ですが、VHS ビデオでの提示を希望される場合は、演題申込時にご相談ください。ただし、VHS の場合には音声は出ません。

B. 画像カンファレンス

MRI や CT、脳血流など画像上の問題点を講師(複数の神経放射線科医)と参加者により討論します。初日にフィルムをシャウカステンで事前供覧しますので、フィルムをご持参ください。翌日に、あらかじめお送りいただいた主要画像をプロジェクターで映写し、講師の解説後に全員で討論します。一題につき 10 分前後の予定です。施設ごとの演題数に制限はありません。

C. 事後報告

過去の検討症例の経過(検査結果、診断、治療経過、病理所見、文献上の新知見、他施設からの類似例)報告です。一題 15 分以内でお願いします。

D. 小児神経疾患クイズ

息抜きと研修を兼ねて、代表的な小児神経疾患の診断名を伏せた症例を呈示し、各々の力量を試していただきます。演題は幹事が準備します。

E. 演題申し込みと 1 次抄録送付方法:

期 限: 12 月 7 日(金曜日)必着

送付先: 宮城県立こども病院神経科 吉川秀人 hideto@miyagi-children.or.jp

email で、演題名と「何が問題なのか」、「何をセミナーで討論してほしいのか」を明記した抄録をご提出ください。抄録は、A4 1 ページで周囲の余白を必ず 2 cm 以上あげ、タイトル、発表者、疑問・討論点の次に症例概要を記載して、WORD または text file で保存してください。画像も抄録として 500KB 未満であれば、掲載可能です。画像カンファレンスへの演題申し込みの際は、抄録に含めていただいた画像のほかに、講師による事前検討及び全体討論での映写のための画像をパワーポイントファイルにまとめてください(下記 F 参照)。画像以外の情報(病歴・診察所見等)は、抄録にまとめてください。なお、サーバーおよび通信回線の都合上、MRI などの白黒画像は必ずグレースケールに変換し、JPEG 形式で圧縮して 1file を 500KB 以下にしてください。

注) 演題申し込み多数の場合は、先着および初参加施設を優先し、演題の採否および呈示方法について相談させていただく場合があります。

F. 提示用デジタルファイル:

一般演題、事後報告

原則的に、ご自身の laptop PC 持ち込みでお願いします。

1. PC 付属の電源アダプター持参。

2. 会場でプロジェクターに接続するケーブルのコネクタ形状は Mini D-sub15pin です(図)。



PC 本体にこの形状の端子がついていない場合は、必ず変換コネクタをご持参下さい。

- 3 .PC を持ち込めない方は、Microsoft PowerPoint で作成し、ファイル容量が 1MB 未満なら E-mail 添付で、1MB 以上の場合は CDR に焼いて下記（椎原隆）宛送付してください。Mac で PowerPoint ファイルを作成した場合にはレイアウトが変わりますので、Windows 上のパワーポイントで再生確認して下さい。
- 4 . 動画は、ファイル形式によって上手く再生できないことがあるため、PC 持ち込みをお勧めします。

画像カンファレンス

画像を、パワーポイントのスライド 5 枚以内にまとめて、ファイル容量が 1MB 未満なら E-mail 添付で、1MB 以上の場合は CDR に焼いて下記（椎原隆）宛送付してください。Mac で PowerPoint ファイルを作成した場合にはレイアウトが変わりますので、Windows 上のパワーポイントで再生確認して下さい。動画の映写はできません。

デジタルファイル提出期限： 2 月 1 日（金）必着

送付先：〒377-8577 群馬県渋川市北橘町下箱田 779 番地

群馬県立小児医療センター 神経内科 椎原 隆 TEL： 0279-52-3551（代表）FAX： 0279-52-2045

ファイル送付に関してご不明な点は、椎原宛メールでお問い合わせ下さい。shiihara-ind@umin.net

G. 配付資料：

一般・画像演題ともに、病歴・検査データに加え鑑別診断など発表者の考えをまとめた配布用プリント（A4 または A3 で、B 版は避けてください）をご用意いただき、当日ご持参もしくは事前にホテル宛送付願います。初学者の参加も多いため、解説的な内容（鑑別診断・病態など）を含めてください。プリントのコピー部数は、参加締めきり後に連絡します。

H. 2 次抄録：セミナー後、討論内容を含めた 2 次抄録を提出願います。製本・pdf にして配布します。

2 次抄録提出期限： 3 月 7 日（金）必着

送付先：国立病院機構西新潟中央病院小児科 遠山 潤 jtohyama@masa.go.jp

